

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	名古屋大学	整理番号	H - 1
拠点のプログラム名称	情報社会を担うマイクロナノメカトロニクス		
中核となる専攻等名	工学研究科マイクロシステム工学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 三矢 保永 外17名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>高度情報社会の社会基盤となる情報機械システム、情報知能化ロボットシステム、生命情報医療システムを提供できる研究拠点を形成する。本拠点では、機械分野におけるナノ理工学(ナノ機械科学)を探究するとともに、マイクロナノ領域の加工・制御・計測・運動に関わる技術を融合して、マイクロナノメカトロニクスの基盤技術として体系化する。さらに応用技術として、情報機械、情報知能化ロボット、生命情報医療を対象とするシステム化技術を開発する。ナノ機械科学からシステム化技術まで一貫した体系的な研究内容と、研究段階別×システム化技術別のマトリクス研究組織により、目的意識を高め社会的責任を自覚できる研究と教育を行う。若手研究者へのシームレスな研究支援と、公募制に基づく競争的な研究環境の構築により、意欲と創造性の高い研究者を育成するとともに、システム化技術を経験し、産官学の連携強化により、産業界で即戦力となる人材を供給する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>マイクロ・ナノ分野において分離しがちなナノ・マイクロの基礎科学的研究とシステム化技術をマトリクス上に位置づけて連携させ、基礎とシステム化・応用研究を有機的にリンクさせながらプログラムを推進する戦略は評価できる。特に、システム化に重点化したナノ・マイクロ分野の研究拠点として世界をリードすることを期待する。</p>			